

## 算数 評価規準【2年】

単元名	わかりやすく あらわそう [グラフと ひょう]	
単元の目標	簡単な表やグラフについて理解し、データを整理する観点を定め、簡単な表やグラフを通じて特徴を捉え、考察する力を養うとともに、表やグラフを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	身の回りにある数量を分類整理し、簡単な表やグラフを用いて表したり読み取ったりしている。
	思考・判断・表現	データを整理する観点到着目し、身の回りの事象について表やグラフを用いて考察している。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りの事象に関心を持ち、表やグラフを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	たし算の しかたを 考えよう [たし算の ひっ算]	
単元の目標	2位数の加法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	2位数の加法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。
	思考・判断・表現	数の仕組みに着目し、2位数の加法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	2位数の加法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	ひき算のしかたを考えよう [ひき算のひっ算]	
単元の目標	2位数の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	2位数の減法計算が、1位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し、その計算が確実にできるとともに、その筆算の仕方について理解している。
	思考・判断・表現	数の仕組みに着目し、2位数の減法計算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	2位数の減法の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	長さをはかってあらわそう [長さのたんい]	
単元の目標	長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	長さについて単位と測定の意味や、単位の関係、物差しの目盛りの仕組みを理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定したり、指定された長さの直線をひいたりしている。
	思考・判断・表現	普遍単位の必要性に気づき、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りにあるものの長さに関心を持ち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	100より大きい数をしらべよう [3けたの数]	
単元の目標	1000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	3位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりしている。
	思考・判断・表現	10や100のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさからとらえたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	10や100のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気づき今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	水の かさを はかって あらわそう [水の かさの たんい]	
単元の目標	体積について、測定などの活動を通して、長さの学習を基に単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、体積について量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	体積について単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、およその見当を付け体積の単位を適切に選択して身の回りにある入れ物に入る水の体積を測定している。
	思考・判断・表現	長さの学習を基に、普遍単位の必要性に気付き、身の回りにある入れ物の特徴をその中に入る水の体積に着目して捉え、目的に応じた単位で体積を的確に表現したり、比べたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りにある入れ物に入る水の体積に関心を持ち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	時計を 生活に 生かそう [時こくと 時間]	
単元の目標	時刻と時間の概念、日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、数学的表現を適切に用いて時刻や時間の求め方を考える力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	時刻と時間の区別、及び日、時、分の単位やそれらの関係を理解し、時刻や時間を求めたり、表したりしている。
	思考・判断・表現	時間の単位に着目し、図などを用いて時刻と時間の求め方を考え、説明している。
	主体的に学習に取り組む態度	時刻や時間に関心を持ち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	計算の しかたを くふうしよう [計算の くふう]	
単元の目標	加法の結合法則、簡単な加減の暗算の仕方を理解することを通して、加減計算についての理解を深め、計算の仕方を数や式をよく見て考える力を養うとともに、計算法則、数の見方や構成を活用して計算方法を考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	加法の結合法則や( )の使い方を理解するとともに、簡単な加減法の暗算をしている。
	思考・判断・表現	( )の中を1つの数とみて、式の意味を考え表現したり場面を式に表したりするとともに、3口の数の加法計算について、数量の関係に着目し、結合法則などを基に工夫して計算している。
	主体的に学習に取り組む態度	加減の計算方法について、計算法則、数の見方や構成を活用して考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	ひっ算のしかたを考えよう [たし算とひき算のひっ算]	
単元の目標	既習の筆算を基に、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方について理解し、筆算の仕方を図や式を用いて考える力を養うとともに、計算方法を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	2位数の加法及びその逆の減法の計算について、1位数などの基本的な計算を基にできることを知り、それらの筆算の仕方について理解し、筆算の手順を基に確実に計算している。
	思考・判断・表現	既習の筆算を基に、数の仕組みに着目し、2位数の加法及びその逆の減法の筆算の仕方を、図や式などを用いて考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	2、3位数の加減の筆算の仕方について、図や式などを用いて考えた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	さんかくやしかくの形をしらべよう [長方形と正方形]	
単元の目標	平面図形に進んで関わり、図形についての感覚を豊かにしながら、三角形、四角形などの構成要素をとらえそれらの意味や性質を理解し、図形を構成する要素に着目してとらえる力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	三角形や四角形、直角、長方形、正方形、直角三角形の意味や性質を理解するとともに、紙を折って直角を作ったり、長方形や正方形などを作図したりしている。
	思考・判断・表現	辺や頂点など図形を構成する要素に着目し、三角形や四角形、長方形や正方形などの特徴を見だし、説明している。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りにあるものの形の中から、三角形や四角形、長方形や正方形などを見つけ図形としてとらえ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	新しい計算を考えよう [かけ算(1)]	
単元の目標	乗法の意味について理解し、計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	乗法が用いられる場合や乗法九九について知り、乗法の意味や乗法に関して成り立つ性質（乗数が1ずつ増えるときの積の増え方や交換法則）を理解し、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九（5、2、3、4の段）を構成し、確実に唱えたりしている。
	思考・判断・表現	数量の関係に着目し、累加の考えや乗数と積の関係を基に、乗法九九の構成の仕方を考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や乗法のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	九九をつくろう [かけ算(2)]	
単元の目標	乗法の意味について理解を深め、計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりする力を養うとともに、計算方法などを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	乗法九九について知り、乗法に関して成り立つ性質の理解を確実にするとともに、乗法が用いられる場面を絵や図、言葉、式で表したり、乗法九九(6、7、8、9、1の段)を構成し、確実に唱えたりしている。
	思考・判断・表現	数量の関係に着目し、乗法について成り立つ性質やきまりを用いて、乗法九九の構成の仕方を考え工夫し、表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理や、乗法について成り立つ性質やきまりを用いることよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	1000より大きい数をしらべよう [4けたの数]	
単元の目標	10000までの数についてその意味や表し方を理解し、数の概念について理解を深め、図や式を用いて考える力を養うとともに、十進位取り記数法の仕組みを数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	4位数について、数の読み方や表し方、数の構成や大小、順序、数の相対的な大きさを理解し、数を書いたり読んだり、数や式の大小・相等関係を、不等号や等号を用いて表したりしている。
	思考・判断・表現	数のまとまりに着目し、十進位取り記数法の仕組みを考え表現したり、数を相対的な大きさからとらえたりしている。
	主体的に学習に取り組む態度	数のまとまりに着目して数を調べた過程や結果を振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	長い長さをはかってあらわそう [長いものの長さのたんい]	
単元の目標	長いものの長さの測定などの活動を通して、単位の意味と測定の原理を理解し、単位を用いて的確に表現する力を養うとともに、長さについて量の感覚を身に付け、今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	長さについて単位と測定の意味や、単位の関係を理解し、およその見当を付け長さの単位を適切に選択して身の回りのものの長さを測定し表現している。
	思考・判断・表現	上位単位の必要性に気付き、身の回りのものの特徴を長さに着目して捉え、既習の学習を基に長いものの長さを表す単位について考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りにあるものの長さに関心をもち、量の感覚を身に付け、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	図をつかって考えよう [たし算とひき算]	
単元の目標	加法と減法の相互関係について理解し、数量の関係に着目し、場面を図に表して構造をとらえ、式について考える力を養うとともに、加法と減法の相互関係を数学的表現を用いて考えた過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	加法と減法の相互関係について理解し、加法と減法の相互関係を表した図を用いて、図や式に表し、問題を解決している。
	思考・判断・表現	数量の関係に着目し、場面を図に表して構造をとらえ、式について考え表現している。
	主体的に学習に取り組む態度	加法と減法の相互関係に関心をもち、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	分けた大きさのあらわし方をしらべよう [分数]	
単元の目標	1/2 や 1/3 などの簡単な分数について知り、数とその表現に着目し、分けた大きさの表し方を考える力を養うとともに、具体物や図などを用いて数学的に表現・処理した過程を振り返り、そのよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	具体物を操作することなどによって、1/2 や 1/3 などの簡単な分数について知り、いくつかに分けた大きさの1つ分をつくったり、それらの大きさを分数を使って表現したりしている。
	思考・判断・表現	分数について、元の大きさと分けた大きさの関係や、分けた大きさはすべて等しいことに着目して考えている。
	主体的に学習に取り組む態度	具体物や図などを用いて数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

単元名	はこの形をしらべよう [はこの形]	
単元の目標	箱の形をしたものを観察したり作ったりする活動を通して、正方形や長方形の面で構成される箱の形をしたものについて理解し、図形を構成する要素に着目してとらえる力を養うとともに、それらを今後の生活や学習に活用しようとする態度を養う。	
単元の 観点別 評価規準	知識・技能	箱の形をしたものの構成要素について理解し、正方形や長方形を組み合わせたり、ひごなどを用いたりして、箱の形を構成している。
	思考・判断・表現	頂点、辺、面などの図形を構成する要素に着目し、箱の形の特徴を見だし、説明している。
	主体的に学習に取り組む態度	身の回りにあるものの形の中から、箱の形をしたものを見つけ、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気付き今後の生活や学習に活用しようとしている。

